

令和2年6月8日

保護者の皆様

大和市立緑野小学校
校長 稲葉 敦子

感染防止と熱中症予防に関するマスクの着用について

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、学校における教育活動の再開に際し、ご支援・ご協力いただき、深く感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様のご協力のもと、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクを着用して学校生活を送っているところではありますが、熱中症対策もふまえ、マスクの適切な着用について考えていく必要が指摘されております。

学校における基本的な感染症対策として、学校教育活動の際はマスクを着用し、特に近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないようにマスクの着用を徹底することが適切です。

一方で、運動を行う際にマスクを着用する場合、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクが指摘されております。

このような運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮して、学校の体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、体育の授業における感染リスクを避けるためには、地域の感染状況を踏まえ、児童生徒の間隔を十分に確保するなど、下記の事項を十分に踏まえた対策を講じることが必要です。

(スポーツ庁 通知より)

○ 夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。

○ マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、適宜、マスクをはずして休憩することも必要です。

(厚生労働省 通知より)

つきましては、学校においても場面に応じたマスクの着用や熱中症対策について、以下のように進めていきたいと考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◎熱中症計の数値を見ながら、状況に応じて従来の熱中症対策を進めます。

◎登下校時は、交通安全に留意し可能な範囲で密にならないようにする中で、マスクの着脱は状況に応じて可とします。お子様との相談の中で不安の少ない選択をお願いします。なお、学校生活ではマスクは必要ですので、忘れずに持たせてください。

◎教室では、基本的にマスクを着用します。十分に換気をしながら冷房を使用し暑さ対策を進めていきます。

◎体育の授業では、人との距離をとりながらマスクを外して活動するようにいたします。

◎教科書等の持ち帰りを必要に応じて行い、宿題や自主学習で使用する教科書等は必要に応じて持ち帰ります。その他の教科書や学習用具は、学校に置いておき、荷物の軽減をまいります。

※次亜塩素酸水について

児童生徒の手指の消毒や空間噴霧については現時点では行わないよう、大和市より連絡がありました。児童へは石鹸・流水による手洗いの指導を徹底してまいります。なお、机・イス等の除菌には、引き続き使用してまいります。